

第7回多摩地区5国立大学法人公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和元年10月31日(木) 東京外国語大学 本部管理棟 中会議室	
委員	委員長 林 静雄 (大学名誉教授) 委員 清水 至 (公認会計士) 委員 相葉 和良 (弁護士)	
審議対象期間	平成30年7月1日～令和元年6月30日	
抽出案件(合計)	5件	<p>(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。</p> <p>抽出案件の個別審議は、委員3名により審議を行った。</p> <p>その際、委員会資料「資料8-①～⑤」に基づき、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。</p>
工事(小計)	4件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
	簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1件
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙

意見・質問等	回 答
<p>1. 今年度の庶務担当、東京外国語大学から委員の紹介、議題及び当日のスケジュール説明を行い、議題1～3について、説明を行った。</p> <p>資料2⑤随意契約方式番号1番の「東京学芸大学小金井団地落雷に伴う電話交換機復旧工事」は、契約金額が500万円未満であるのに、少額随契ではないとあるのはどういう事か。</p>	<p>議題1～3については、事前配布しており、当日概要説明を行い、本委員会で承認された。</p> <p>平成30年度までは250万円以下が少額随契となっており、本件は、250万円を超えていたためです。</p>
<p>2. 建設工事および設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議（議題4）</p> <p>2-1). 一般競争入札方式（実績評価型） 【東京学芸大学大泉団地囲障改修工事：東京学芸大学】</p> <p>総合評価において、入札の1回目と2回目の評価値が変わるのはなぜか。</p> <p>なぜ1者しか参加しなかったのか。なるべく早く発注（対応）できれば対象となるところがあつたのではないか。</p> <p>1者辞退しているが理由はなにか調査を実施したのか。</p> <p>技術者は専任でないといけないのか。</p>	<p>実績評価として、基準点を100点、加算点がある場合は最大で加算点を16.5点としている。これを入札金額で除して1億を掛けたものを評価値としており、1回目と2回目の入札額が違うため、評価値が変わっています。そもそも基準評価値（103.874）を超えていないと○をもらえない。</p> <p>設計を学内予算で早々発注しようとしたが、擁壁部分があるため土木設計ができるところを探したが、なかなかつかまらなかった。また、補助金の交付決定が11月22日であったことや技術者が確保できないことなども要因であった。</p> <p>ヒアリングをしたところ、技術者が確保できず辞退となった。</p> <p>土木一式工事は、3千5百万を超える場合、技術者は専任が必要になります。</p>

<p>施工実績は、フェンス設置工事の実績を求めているが、土留工事の実績は求めているため、擁壁工事としての説明が足りていないのではなかったか。</p> <p>補助金の補正予算でなければ公告期間は延ばすことは可能であったのか。</p>	<p>できれば、擁壁の施工実績も求めたいが、本工事では競争参加の条件緩和のため、擁壁工事の施工実績は求めている。</p> <p>日程的に余裕があれば可能であった。 補正予算であり、年度内契約とするため公告期間を最短とした。</p>
---	---

別紙

意見・質問	回 答
<p>2-2). 一般競争入札方式（最低価格落札方式）</p> <p>【東京外国語大学研究講義棟直流電源装置改修工事：東京外国語大学】</p> <p>落札した金額は、他者と比較してかなりの開きがあるのはなぜか。どのように分析しているのか。</p> <p>予定価格はどのように作成しているのか。</p> <p>低入価格調査を実施しないのか。</p> <p>今回、改修工事を実施した要因は、障害等が発生したためか、それともメーカーの推奨する交換時期によるものなのか。</p> <p>（上記事項に関連）そのようなことであれば、年度の早いタイミングで入札を実施し、さらなる競争性を確保して欲しい。</p>	<p>落札した業者は電池に強い会社であり、材料費である整流器とバッテリーが特筆して低価格であった。電池メーカーに強い影響力を持っている会社であると思われる。</p> <p>電池メーカーや電気設備工事業者及び入札に参加していない業者も含め、幅広く見積書を徴収して、審査を行った。</p> <p>また、本学と過去に取引実績のある業者にも見積書を徴収し、予定価格算出の参考とした。</p> <p>本学の規程により、予定価格 1,000 万円を超えていないため、実施をしていない。</p> <p>経年 19 年であり、メーカー推奨使用期限の 15 年を超過しているため、学内予算で改修工事を実施した。</p> <p>ご指摘のとおり実施するよう検討します。</p> <p>また、今後の予定価格の算出については市場価格を十分確認し、採用方法を検討します。</p>

別紙

意見・質問	回 答
<p>2-3). 一般競争入札方式（実績評価型） 【一橋大学（国立）兼松講堂天井耐震等改修 工事：一橋大学】</p> <p>基準評価値とはどのようなものか。入札金額 が低ければ評価値が高くなるという認識でよ いか。</p> <p>この工事の内容について少し説明して下さ い。</p> <p>説明の特定天井とは何か。</p> <p>競争参加者が少なかったが、この工事を施工 できる業者がどのくらいいるか調査されたの か。入札参加の可能性がある業者へ入札があ ることを伝えているのか。</p> <p>入札価格が基準価格よりも下回ったのはどう いうところが要因ですか。</p>	<p>基準評価値とは、標準点を 100 点とし、その標 準点を予定価格で除した数値のことです。ま た、入札金額が低ければ評価値は高くなりま す。なお参加者の評価値は、基準評価値を下回 らないこととしています。</p> <p>本講堂の天井は、特定天井であるため耐震性を 高める工事です。</p> <p>6m 以上で、天井の面積が 200 m²以上の吊り天 井のことです。</p> <p>本工事を施工できる業者を調べることは困難 なため調査はしていないが、本学で工事経験 のある建築業者 10 社ほどに入札公告がでて いることを伝えています。</p> <p>確認したところ予定価格よりも大きく価格が 低かった項目は共通費です。</p>

別紙

意見・質問	回答
<p>2-4). 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京農工大学小金井団地運動場北側防球ネット取設工事：東京農工大学】</p> <p>6者中5者が低入になっている。最初の見積が甘くなかったのか。</p> <p>参加業者の内訳を比較して、どこが違うのか。</p> <p>工事の施工について、特に問題はなかったか。</p> <p>事前に何社ぐらい入札するという情報は把握していたか。</p> <p>6,7者入札に参加するのは、競争性があるのが良いと思うが、何か工夫はしているのか。</p> <p>競争性が働いて低入札となった事案であるが、予定価格算出方法、単価の採用方法について検証し、今後に反映させて欲しい。</p>	<p>今回の入札に関しましては、一般的な建築工事と違い、特殊な工事となります。メインがネットの工事になるため、材料費をどのように見るかが重要となります。学内予算を使うことになっており、参加資格を緩和して多くの業者に参加機会を与えたため、その結果、競争原理が予想よりも働き低入が増えたものと思われま</p> <p>最低基準価格を下回った5者からヒアリングを実施した。共通費にばらつきがあり、材料費に大きな違いはなかった。落札した業者は交通費と人件費が安価であった。</p> <p>特に問題はありませんでした。施工方法もチェックして無事完成いたしました。</p> <p>情報はありませんでした。</p> <p>参加理由はわかりませんが、競争性が高い案件と考えております。</p> <p>今後の入札案件に役立てていきます。</p>

別紙

意見・質問	回 答
<p>2-5). 簡易公募型プロポーザル（拡大） 【電気通信大学（調布）総合研究棟改修Ⅱ （ヒューマンインターフェイス系）（建築）設計業務：電気通信大学】</p> <p>入札説明書配布者 4 者のうち 1 者のみの参加表明となったのはなぜか。どのように分析しているのか。</p> <p>（上記に関連して）対象エリアを緩和してもこの状況は同じだったということか。</p> <p>発注時期は変えられなかったか。</p> <p>（回答を受けて）仕方がないのか。</p> <p>技術提案評価の際に配点結果に足りりはあるか。1 者しかいない場合、評価する意味があったか。</p>	<p>全国的に国土強靱化政策の影響で、各社多くの案件を抱え、技術者の確保が困難であり、参加を控えているとのことであった。</p> <p>その通り。</p> <p>発注時期は遅れていない。設備設計業務は同時期に出しており、競争性は確保されている。</p> <p>契約手続きは交付決定通知を受けていないとできないという制限はあるが、公示時期を 1, 2 週間は早くできたかもしれない。</p> <p>検討したい。</p>

別紙

意見・質問	回 答
(その他) について今年度は特になし。	

委員講評

<p>7回目ではありますが、全体的にすごく努力をされていることが見受けられました。 引きつづきこの体制を維持していただければと思います。</p>
--